

2011年(平成23年)7月23日(土曜日)

東日本大震災で打撃を受けた首都圏の生産活動に持ち直し感が広がっている。サプライチェーン(供給網)が復旧し、自動車業界を中心に受注が回復。節電関連では特需もみられる。震災前の生産水準を上回る企業もあり、一部では設備投資も出てきた。ただ、電力不足が長引く可能性があるうえ、円高の影響も懸念され、先行きが不透明な状況は変わらない。

節電にも対応

「自動車業界が本格回復を目指している」秋には過去最高の受注額に達するかもしれない」。アルミ合金メーカーの原工業所(東京都羽村市)の原敏也社長は期待を寄せる。自動車メーカーからパワーステアリングの部品などの注文が相次ぐ。7月の受注額はリーマン・ショック以降の单

月としては最高となる見通し。8月も前年同月比2割増を見込んでいる。

懸念された電力不足の影響もこれまでのところは軽微のようだ。直近の売上高が前年を上回る研

削加工の藤田製作所(千葉県茂原市)は日曜稼働

精密センサー製造のメトロールは引き合い急増で工場を増設する



で生産量を確保。特殊ガラス製造の岡本硝子は自家発電装置を活用することで、生産能力の低下を回避している。

「今、申し込みがあつても納品は1カ月以上先になる」電子機器の製造などを手掛ける大陽工業(東京・品川・酒井陽太社長)の菅照雄取締役

は話す。注文が急増しているのは、消費電力が目標値を超えるくなると、コンプレッサーを制御する「デマンドコントローラー」と呼ばれる装



置。電力削減が義務付けられている大規模なビル、工場を中心に、5月下旬以降300件近い商談があり、対応が追いつかない状況が続く。

関東経済産業局がまとめた関東1都5県(静岡を含む)の3月の鉱工業生産指数は2月の8割の水準に落ち込んだ。しかし、むしろ節電関連では特需も出ている。

「今、申し込みがあつても納品は1カ月以上先になる」電子機器の製造などを手掛ける大陽工業(東京・品川・酒井陽太社長)の菅照雄取締役

は話す。注文が急増しているのは、消費電力が目標値を超えるくなると、コンプレッサーを制御する「デマンドコントローラー」と呼ばれる装

トロール(東京都立川市、松橋卓司社長)は9月に工場を増設する。中国からの受注が好調で4~6月の売上高は前年同期比3割増。2階の営業部門と開発部門を近隣に移すことでの工場を拡張、面積を1~5倍にする。

トロール(東京都立川市、松橋卓司社長)は9月に工場を増設する。

精密度センサー製造のメトロール(横浜市)は「太陽光発電パネルの基幹部材を切断するダイヤモンド工具の問い合わせが前年同期の2倍以上」(鍋谷陽介取締役)。このため、約25億円を投じ、宮城県亘理町に工場を増設する。

先行きの不安要因も広がる。政府の原子力政策が見通せず、電力不足が長期化する可能性も出てきた。「電力需給の見通しが不透明で増産計画が立てにくい」(昭和電線ホールディングス)との声も出る。

22日の東京外為替市場で円が続伸。1ドル=78円台となり、一時、4ヶ月ぶりに高値を更新した。

海外シフトも

ただ、設備投資の動きが広がるまでには至っていない。一つには、現在

の需要回復は震災直後の生産中断を補う一時的なものといった見方があるためだ。

半導体や発光ダイオード(LED)の製造装置を手掛けるヒューズ・テクノネット(東京都八王子市)は中国・上海で装置製造の協力工場を確保し、生産の一部委託を始めた。津田欣範社長は「人手目出勤もしている。だ

が、斎藤祐二経営企画部長は「国内での設備増強がほぼフル稼働。一部で休目出勤もしている。だ

車部品受注回復
「納品は1カ月先」
「リーマン後最高」
円高や電力不足先行き懸念拭えず

円高や電力不足

役)。このため、約25億円を投じ、宮城県亘理町に工場を増設する。

先行きの不安要因も広がる。政府の原子力政策が見通せず、電力不足が長期化する可能性も出てきた。「電力需給の見通しが不透明で増産計画が立てにくい」(昭和電線ホールディングス)との声も出る。

22日の東京外為替市場で円が続伸。1ドル=78円台となり、一時、4ヶ月ぶりに高値を更新した。

トロール(横浜市)は「太陽光発電パネルの基幹部材を切断するダイヤモンド工具の問い合わせが前年同期の2倍以上」(鍋谷陽介取締役)。このため、約25億円を投じ、宮城県亘理町に工場を増設する。

先行きの不安要因も広がる。政府の原子力政策が見通せず、電力不足が長期化する可能性も出てきた。「電力需給の見通しが不透明で増産計画が立てにくい」(昭和電線ホールディングス)との声も出る。

22日の東京外為替市場で円が続伸。1ドル=78円台となり、一時、4ヶ月ぶりに高値を更新した。

トロール(横浜市)は「太陽光発電パネルの基幹部材を切断するダイヤモンド工具の問い合わせが前年同期の2倍以上」(鍋谷陽介取締役)。このため、約25億円を投じ、宮城県亘理町に工場を増設する。